

竹取新聞

株式会社 カグヤ

東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館10階

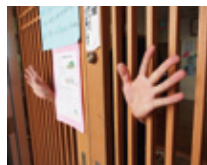
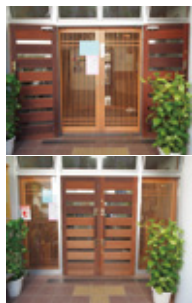
第75版

理念と実践で
絆を結びます

平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念をカグヤクルーの日々の出来事からの内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

風のうたが聴こえますか

沖縄県那覇市の社会福祉法人風信子館風のうた保育園様にお伺いしました。法人名にある「風信子」は「風を信じる子ども(風信子)」と書いて、ヒヤシンスと読むそうです。「風」は「地球の自転」「太陽からの熱エネルギー」「大気で覆われている」この三つが大前提で、様々な要因で空気が移動すると風が生まれるそうです。「風信子」には、「子どもたちが自分の風を信じて、自分の風を起こせる環境づくりを」という思いを込めて、「自転すること(自己肯定・自発性)、太陽からの熱エネルギー(親からの愛情)、地球を覆う大気(子どもを守る保育環境)、この三つの大前提を整えることが私たちの仕事です。」とお話を頂きました。その素敵な理念は、玄関にも表れています。風を感じられるように、扉自体が風を通す仕組みになっていたました。埃が入るから、雨が入るから、掃除が大変だからと、透明なガラスで仕切って見栄えだけを良くすることも出来ましたが、「玄関は皆さんを受け入れる場所だからこそ、園の理念を感じられるようにと、工夫を凝らしたんですよ」と教えて頂きました。気が付くと効率的な事や合理的な事に目を向けてしまいがちな日々ですが、私たちもそもそもの「理念」から離れない実践や環境づくりを大切にしていきたいと思っています。



(上) 風通しの良い玄関

(左上) 風がうたう扉です。
(左下) 台風や強風の時は外扉を閉めて使っています。

共に育ち共に喜ぶ

千葉県の富津保育園様がこの度ミッションページ(※)を導入されました。園様が今回の導入に際して一番大事にされたのは「園での取り組みが誤解なく伝わること」でした。どうしても目に映る部分だけをみれば、保育の裏側にある『先生方の思い』が勘違いされてしまうことや、地域への活動一つをとっても、それが『園の宣伝』と思われてしまうことでもあります。ですが、代表である飯田先生は「子どもの育ちを中心に地域や保護者様と共に生きていきたい」というお考えを大事にされているからこそ、今後はこのミッションページを通して、もっと『園の理念や思い』を発信していくことを選択されました。

飯田先生との取材から決まった理念のキャッチコピーは『大人も子どもも、共に育ち共に喜ぶこと』を大切に保つていくことと、園の理念を発信するのをホームページです。



【ミッションページ】(※) 園の理念を発信するのをホームページです。

地域の宝

東京都世田谷区のとある保育園の入口に区からのお知らせポスターが掲載されていました。そのポスターには、「子どもは、地域の宝です。大人は、子どもをしっかりと見守り、励まし、支えます。地域は、子育て家庭が楽しく子育てできるように応援します。子どもは、成長に応じて社会に参加し、自分のできることと役割、みんなで支えあう大切さを学んでいます。」(一部抜粋)とあります。

待機児童が全国でもトップクラスの地域でもあり、毎年新設園が立ち上がっています。その中で、地域の宝として見守っていききたいという思いと同時に、世田谷区では独自に「世田谷区 保育の質ガイドライン」を作成し、その思いを実現すべく現場の保育者の方と共に実践をしています。ガイドラインの中身は、区の現

状、目指す方向性、保育環境のチェックリストを設け、区としての考えを示しています。思いを実現することは簡単なことではありませんが、子どもたちを「地域の宝」として、何が子どもにとって大切なことか、私たちに何が出来るかを問いかけられているようにも感じます。

私たちも、思いだけでなく実際に行動し先生方と一緒に実践をしていきたいと思っています。

【世田谷区 保育の質ガイドライン】
※インターネット検索からダウンロードが可能です。

世田谷区から出されているポスター

CCN

Caguya Company News

カグヤニュース

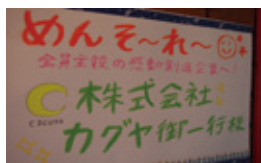
※カグヤでは、クルー同士別々の場所においても、互いの気持ちや様子が共有できるよう、「カグヤニュース」という社内報を毎日メール配信しています。ここでは、その中から一部を抜粋して、日々の実践をご紹介します。

元気にスタート

先日、社員研修で「日本一楽しくて長い朝礼」でも注目されている沖縄教育出版様を見学させて頂きました。

こちらは歌やダンス、寸劇なども飛び出すユニークな朝礼を通して、一人ひとりの個性と主体性を引き出しているというところで、私たちも全社員の方々と一緒に、柔軟体操や肩もみ、顔ジャンケン、「ハッピー」と声を出しながらの体操など、一緒に体験することに！

実際に参加してみると、いつのまにか



温かなウェルカムボードで歓迎して下さいました！



私たちも朝から体操でハッピーに！！



沖縄教育出版様の事務所入口には、「めだかの水槽」がありました。

※童謡「めだかの学校」の歌詞にある「誰が生徒か先生か〜♪」のとおりに、社内でも、社長と社員の区別なく「共に学び、共に育ち、共に生きる」多様性を大切にされて、まさに一人ひとりが自立した「自立めだかの学校」でした。

駅伝部、いざ公式戦へ

地道に練習を積み重ね、ついに公式戦デビューです。チームで3時間走るリレー方式。9名でのエントリーです。

走ることを医者に禁じられていたバートナーさん、半月板を故障したままの女将、陸上部だったエースは大会直前、風邪で高熱を出し、当日の朝ママ



仲間の声援がずっと背中を押すっけ…



最高の仲間と、最上の笑顔これぞ極上のハッピー～！！

さんクルーは階段で転び、スタート直前、第一走者が渋滞にはまりスタート時間間に間に合わないアクシデント…と、さすがカグヤ、事件は尽きません。ですが、やっぱりカグヤ！後半出走予定だったクルーが急遽、熱血スタート。フィールドの代わりに、撮影担当さんが道路を激走し、出走クルーを渋滞から見事救出。そのクルーも恩に報いるべくフィールドを疾走し、体調万全のクルーの心強い走りに支えられ、見事全員で走り切ることができました。そうして繋いだ魂の襷は、一家の輪をより一層大きくしてくれました。

一家の「印半纏」

この度、カグヤの印半纏が出来上がりました！印半纏とは、家紋の入った半纏のことを指します。カグヤの半纏にも、「子ども第一主義」の理念への思いが詰まった家紋が入っています。

昔から半纏の家紋は、真ん中よりも少し首元に近い位置に付いており、「家紋を背負う」という意味があるそうです。調べてみると…喧嘩っ早い江戸っ子も、正装である印半纏を着ている時は、



笹と月、子ども第一主義の一家が入った家紋です。



沖縄教育出版様にも半纏でお伺いしました。

「家紋を汚すわけにはいかない！」ということで、喧嘩を我慢したとか。カグヤは2年前から、自分達のことを会社ではなく、一家と呼んでいます。まさに、みんなで理念を背負い、守り、真つ直ぐに本業に務めていく一家を目指しています。

一期一会庵

「実践で変えていくこと」

先日、自然治癒の医師として有名な「あうん健康庵」の小松庵主とその奥様に御来社いただき理念研修を行いました。著書『医者が学んだ折りの力 自然治癒のパワーを細胞に取り込む生き方』(幻冬舎)にはその様々な自然治癒の事例が紹介されています。

研修がはじまるとすぐに自然治癒は養生法であるということから御話いただきました。そして養生法とは「どのように生きるか」ということだとし、人間は人生の価値観が変わるなら必ず生き方も変わると教えていただきました。古来から「病は氣から」といいますが、病は氣と深くつながっているということから如何に「心の持ち方を変えるか」ということが何よりも肝要であると仰いました。

そして生き方を変え、心の持ち方を変えるには「素直さ」が最も大切だと仰いました。その素直さを磨くことで病そのものが善いものになっていくということです。素直さの磨き方についても、日頃の言葉を変え

ることや歩き方や学び方を変えることなど様々な実践の方法を伝授してくださいました。最後にもっとも印象に残ったのは「病はわるいものではない、病から何が気づけるかがもっとも大切なです」という言葉です。病は天からの何らかのメッセージがあると、その病に対して謙虚な姿勢で素直に学び、何を手放し何を変えていけばいいかを知ればよいと言います。不自然なことをするのはすべて自分の心ですから、本来の自然な姿に近づくように素直に学び直しを続けていきたいと改めて感じました。そう考えてみると自然治癒の本質はまさに「和の生き方」そのものです。

本来の日本人の和の生き方を子どもたちに伝承していくためにも、これからは素直を磨く実践を通して自然体を目指していきたいと思えます。

編集後記

今月もご愛読頂き、ありがとございます。今月も沢山の出会いを頂きました。想いを共有し、繋ぐ実践に、改めて仲間を感じる一か月となりました。季節の変わり目、皆様お身体にお気をつけてお過ごし下さいませ。

カグヤは「子ども第一主義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます。

caguya
株式会社 カグヤ

本 社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング2号館10階
tel.03-5909-7155
fax.03-5909-7199

カグヤウェブセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17
東京堂神保町第3ビルディング8階
tel.03-3518-6217
fax.03-3518-6218

フリーダイヤル 0120-917-389
URL: <http://www.caguya.co.jp>
E-mail: support@caguya.co.jp
受付時間 月～金 9:00～18:00
(土・日曜祝祭日を除く)